

# TO

automatic

**Tokujin Yoshioka**  
**ISSEY MIYAKE**

取扱説明書

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。

なお、この取扱説明書はお手もとに保存し、必要に応じてご覧ください。

## 目次

自動巻き式機械時計の取り扱いかた.....	3
各部の名称.....	4
時刻の合わせかた.....	5
革バンドの調整のしかた.....	6
使用上のご注意とお手入れの方法.....	7
補修用性能部品について.....	12
こんな時には.....	13
機械式時計の精度について.....	15
製品仕様.....	17



### 警告

取扱を誤った場合に、重傷を負うなどの重大な結果になる危険性が想定されることを示しています。



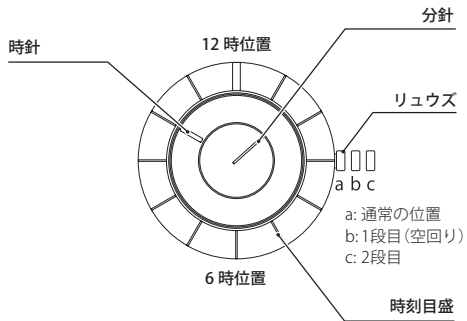
### 注意

取扱を誤った場合に、軽傷を負う危険性や物質的損害をこうむることが想定されることを示しています。

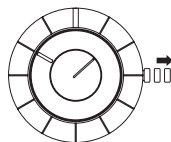
## 自動巻き式機械時計の取り扱いかた

- この時計は、自動巻き式機械時計(手巻き付き)です。
- ゼンマイは時計を腕につけた状態では通常の腕の動きで自然に巻くことができます。また、リュウズを回してゼンマイを巻くこともできます。
- 止まっている時計をお使いになるときは、時計を振って始動させてください。秒針が動き出したら日付と時刻を合わせて腕におつけください。
- ゼンマイを巻く際は、リュウズを右方向(12時方向)にゆっくり回してください。なお、リュウズは左方向(6時方向)では空回りするようになっています。ゼンマイは巻き上げが完了しても空回りしますので、ゼンマイを巻き切る心配はありません。
- この時計は、ゼンマイを十分に巻き上げた状態で約50時間動き続けます。ゼンマイの巻き上げ不足は進み遅れの原因になりますので、1日8時間以上携帯されることをおすすめします。時計を腕につけないでのご使用される場合も毎日一定の時刻にゼンマイを十分に巻くことをおすすめします。

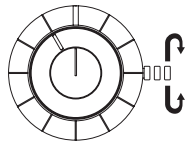
## 各部の名称



## 時刻の合わせかた

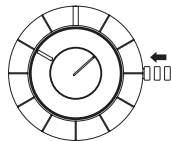


- ① リュウズを2段引き出します。



- ② リュウズを回して現在の時刻に合わせます。

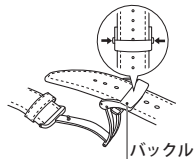
※ 機械時計は、クォーツ時計と機構が異なりますので、時刻を合わせる際には、針をいったん正しい時刻よりやや遅らせておき、それから進めて合わせるようにしてください。



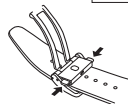
- ③ リュウズを押し込みます。

※ 時刻合わせは、電話の時報サービスTEL.117が便利です。

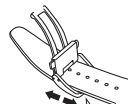
## 革バンドの調整のしかた



- ① バックルの両側にあるプッシュボタンを押して中留を開きます。



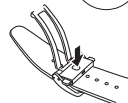
- ② 再度、プッシュボタンを押してバックル裏側の留め具を引き上げます。



- ③ バンドの穴からバックルのフックを丁寧にゆっくりと外し、腕のサイズに合うように、バンドをずらして長さを調節してください。

### ⚠注意

バンドはとても繊細にできているため、丁寧にゆっくりと外さないと、バンドの穴を傷つける恐れがあります。



- ④ バックルのフックがバンドの穴に通るようにして留め具を押し下げてください。

## 使用上のご注意とお手入れの方法

### 装着・携行等でご注意いただきたいこと

#### ⚠警告

- 携行時の転倒や他人との接触などにおいて、時計の装着が原因で思わぬけがを負う場合がありますのでご注意ください。
- 乳幼児を抱いたりする場合は、時計との接触でけがを負ったり、アレルギーによるかぶれを起こしたりする場合がありますのでご注意ください。
- 装着状態の動作によっては、時計が大切な器物と接触損傷したり、時計の故障となる可能性があるので取り扱いには十分ご注意ください。

#### ⚠注意

- バンド中留部の構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

## 日常のお手入れ

### ⚠️ 注意

- ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくと錆で衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因となりますので常に清潔にご使用ください。
- 時計を外した時は、柔らかい布で汗や水分を拭き取るだけで、ケース・バンド・パッキンなどの寿命が違ってきます。
- 化学薬品(ベンジン、シンナー、アルコール類、洗剤等の有機溶剤)で洗うと、化学変化で時計が劣化することがありますので、ご注意ください。

#### 〈革バンド〉

柔らかい布などで水分を吸い取るように軽く拭いてください。こするように拭くと色落ちしたり、ツヤがなくなったりする場合があります。(皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響が出る場合があります。)

#### 〈金属バンド〉

柔らかい歯ブラシなどを使い、部分水洗いなどのお手入れをお願いします。洗浄後は吸湿性の良い柔らかい布で水分を十分にふき取ってください。

#### 〈軟質プラ製バンド〉

蛍光灯や太陽光の下に長時間放置したり、汚れが染み込んだりすることによって、色あせ・変色や硬くなったり切れたりする場合があります。特に、半透明のウレタン製のバンドは、変色が目立ちやすく、使用条件によっては数ヶ月で起こり始める場合があります。湿気の多い場所に保管したり、汗や水に濡れたまま放置しておくと、早く変化することがありますので、汚れた時は、石けん水で洗ってください。バンドは化学合成製品ですので、溶剤によっては変質することがありますのでご注意ください。

## かぶれやアレルギーについて

### ⚠️ 注意

- バンドは多少余裕を持たせ、通気性をよくしてご使用ください。
- かぶれやすい体質の人や、体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれをきたすことがあります。
- かぶれの原因として考えられるのは、
  - ① 金属・皮革に対するアレルギー
  - ② 時計本体やバンドに発生した錆、汚れ、付着した汗などです。
- 万一肌などに異常が生じた場合は、ただちに使用を中止して、医師にご相談ください。

## 防水性能

### ⚠️ 警告

- この時計は、日常生活用強化防水(10気圧防水)です。飽和潜水や空気潜水には絶対に使用しないでください。

### ⚠️ 注意

- 日常生活用強化防水の時計を海水等の環境下での使用後は、なるべく早く塩分などを洗浄してください。錆の原因となる場合があります。水道蛇口下での洗浄は、過度な水圧が加わり、防水不良の原因となる場合がありますので、容器内洗浄で過度な水圧が加わらぬように注意してください。
- 革バンドは材質の特性上、水にぬれると耐久性に影響が出る場合があります。

## 保管について

時計を使用しない時は、次の事項が、時計の破損や劣化、故障の原因等となる場合がありますのでご注意ください。

- 「-5℃～+50℃からはずれた温度」環境下では、性能が劣化したり、停止する場合があります。
- 直射日光の当たるところ、高温になるところ、低温にあるところに長時間置くと時刻精度の遅れや進みの原因となる場合があります。
- 磁気の影響(テレビ、スピーカ、携帯電話、磁気ネックレス等)があるところに放置すると、時刻精度の遅れや進みの原因となる場合があります。
- 強い振動のあるところに放置すると、破損や時刻精度の遅れや進みの原因となる場合があります。
- 薬品の蒸気が発散しているところや薬品に触れるところに放置すると時計の劣化や破損の原因となります。  
薬品例)ベンジン、シンナー、マニキュア、化粧品などのスプレー液、クリーナー剤、トイレ洗剤、接着剤、水銀、ヨウ素系消毒液、防虫剤など
- 温泉入浴、殺虫剤の入った収納場所など、特殊な環境に放置すると時計の劣化の原因となる場合があります。
- 長時間時計を外しておく時は、箱などに入れて、風通しのよい場所に保管することをお勧めします。

## 定期点検について

- ながく安心してご愛用いただくために、2～3年に1度程度の分解掃除による点検調整をおすすめします。  
ご使用状況によっては、機械部の保油状態が損なわれていたり、油の汚れなどによって部品が摩耗し、時計の進み、遅れが大きくなる場合があります。また、パッキン等の部品の劣化が進み、汗や水分の浸入などで防水性能が損なわれる場合があります。分解掃除による点検調整をお買い上げ店にご依頼ください。
- 部品交換の際は、「弊社指定の純正部品」とご指定ください。
- 定期点検の際は、パッキンやバネ棒の新品交換も合わせてご依頼ください。

## 補修用性能部品について

---

(補修用性能部品とは、時計の機能を維持するのに不可欠な修理用部品です。)

- 修理可能な期間はご使用条件によりいちじるしく異なり、精度等が元通りにならない場合もありますので、修理ご依頼の際にお買い上げ店とよくご相談ください。
- 修理のとき、ケース・文字板・針・ガラス・バンドなどは、一部代替部品を使用させていただくことがありますのでご了承ください。

## こんな時には

---

### 時計が一時的に進む／遅れる

#### 【考えられる原因】

- 暑いところまたは寒いところに長く置いた  
→精度は常温に戻れば元に戻ります。

#### 【考えられる原因】

- 磁気を発生するもののそばに置いた  
→精度は、磁気の発生するものから放せば元に戻ります。元に戻らない場合は、お買い上げ店にご相談ください。

#### 【考えられる原因】

- 落としたり強くぶつかけたり、または激しいスポーツをした
- 強い振動が加えられた  
→精度は元に戻りません。お買い上げ店にご相談ください。

#### 【考えられる原因】

- 3年を越える長期間、分解掃除による点検調整を行っていない  
→お買い上げ店にご相談ください。

## 時計が止まった

### 【考えられる原因】

- ゼンマイが巻かれていない  
→数回振れば動き出します。それでも動かない場合は、お買い上げ店にご相談ください。

## ガラスのくもりが消えない

### 【考えられる原因】

- パッキンの劣化などにより時計内部に水分が入った
- 水分がついたままリュウズを回したり、引き出したりした  
→お買い上げ店にご相談ください。

※その他の現象は、お買い上げ店にご相談ください。

## 機械式時計の精度について

---

### 携帯精度と静的精度

「機械式時計の精度」には、二つの意味があります。

- 本書上の「携帯精度」とは、一定の条件で携帯した場合の一週間の進み・遅れを、一日の平均値で表した精度を「携帯精度」といいます。
- 一方、一般的な機械式時計の検査では、ムーブメントを様々な姿勢・温度の条件下においた静的状態で、進み・遅れを測定します。これを「静的精度」といいます。

### 日差

機械式時計の精度は「日差」で表されます。

機械式時計の精度は毎日微妙に変化し、一定していないのが普通ですので、実際に、携帯したときの時計の進み・遅れは1日で判断せず、一週間の平均値から判断します。なお、ご使用になる時間や環境などの条件によっては、本書上の精度表記の範囲を超える場合があります。

### 精度の温度差

機械式時計の精度を作る部品には金属が使われています。金属の特性として、温度の変化によって伸び縮みすることは良く知られています。これが時計の精度に影響を与えます。機械式時計は高温下では遅れがちになり、低温下では進みがちになります。



## ゼンマイの巻き具合と精度

精度を高める為には、歯車の速度をコントロールする部品(テンプ)に規則正しくエネルギーを補給する事が重要です。

機械式時計の動力源であるゼンマイは、いっぱい巻かれている状態とほどける直前の状態では力が異なり、ほどけるにしたがって力が弱くなっていきます。

ゼンマイは毎日一回、一定の時刻に十分に巻き上げ、規則正しく動かす事で、比較的安定した精度が得られます。

## 製品仕様

---

機能：	2針(時・分)表示
振動数：	21,600 振動/時間
携帯精度：	常温(5℃～35℃)において日差 +25 秒～-15 秒
駆動方式：	ゼンマイ式【自動巻(手巻き付き)】
使用石数：	23 石

※メカニカルウォッチの特性上、ご使用になる条件(携帯時間、腕の動き等)によっては、上記精度の範囲を越える場合があります。

※振動数とは、テンプの振動数を表します。

仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。